

令和3年度

チーム星峯西小で取り組む

PTA活動

～今、求められる家庭教育力とは～  
家庭教育力アップ共通実践事項の  
実践構想

鹿児島市立星峯西小学校

校長 谷口源太郎

# 学校及びPTAの概要

本校の歴史，児童数，学級数，PTA戸数等



創 立 41年目  
児童数 633名  
学級数 26学級  
教職員数 52名  
P世帯数 457戸  
校 区 12地区  
校 訓  
「かしく なかよく  
たくましく」

# 本校PTA活動研究テーマの設定について

## 鹿児島市PTA連合会努力目標

生涯学習の観点に立ち、活力ある健全な児童・生徒を育成するため、家庭・学校・地域との緊密な連携を図りながら、共に学び実践するPTAを目指す。

### 学校の教育課題

学力低下、いじめ、不登校、問題行動、ネット依存、虐待、自死、けが・事故等

確かな学力、教育の情報化、人間関係の希薄化、社会性の欠如、健康・体力・安全、学校における働き方等

### 本校PTAの課題

共働き世帯増加、役員負担感、子育ての悩み、進学、しつけ、児童虐待等

### 校区・地域の課題

少子高齢化、過疎化、地域担い手不足、伝統文化継承、防災等

## 星峯西小学校PTA研究テーマ

学校，家庭，地域が連携し、「生きる力」を育むPTA活動  
～星峯西小学校 家庭教育力アップ共通実践事項の取組～

学校，家庭，地域が連携し，「生きる力」を育むPTA活動  
～家庭教育力アップ共通実践事項の取組～

知育：かしこく

読書活動  
(うち読)

確かな学力

ノーメディアタイム

自分で課題を見付け、自ら  
学び、主体的に判断し、行動  
し、よりよく問題を解決する  
資質や能力

あいさつ運動  
(家族・近所)

「生きる力」

早寝・早起き  
朝ご飯

豊かな人間性

健康・体力

徳育：なかよく

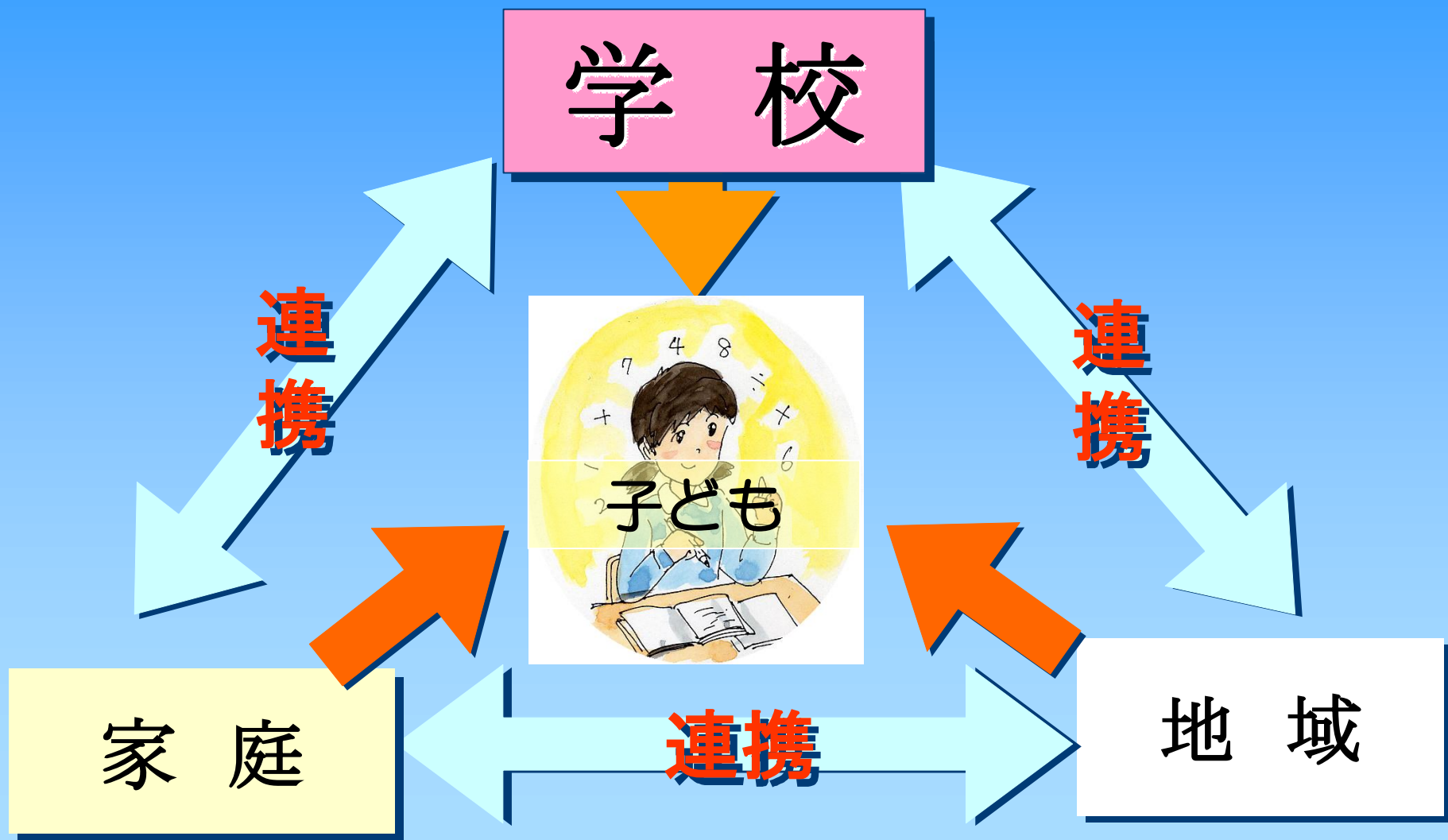
自らを律しつつ、他人とと  
もに協調し、他人を思い  
やる心や感動する心など

たくましく生きるた  
めの健康や体力

体育：たくましく

一家庭一家訓

# 学校，家庭，地域が連携し，子ども一人一人に「生きる力」を育む星峯西小学校プランの概要図



# 家庭教育力アップ共通実践事項 の具体的な取組イメージ

- ①あいさつ運動(家庭・近所)
- ②一家庭一家訓
- ③ノーメディアタイム
- ④読書活動(うち読)
- ⑤早寝早起き朝ご飯

# 【共通実践事項の具体的取組イメージ】

## ① あいさつ運動



PTAの当番活動として輪番制で取り組んでいる保護者のあいさつ運動

連携



学校正門前での生活委員会、児童会による朝のあいさつ運動

# 【共通実践事項の具体的な取組イメージ】

## ② 一家庭一家訓



基本的な生活習慣の確立や家族の一員として自覚を促す取組（食器洗いや炊飯器洗いのお手伝いをする子どもの様子）

### 【一家庭一家訓のよさ】

- 家庭で過ごす時間を有効に使えるようになる。
- 家族各自の自主性と責任感を育てられる。
- 家族の関わりが増え、家族一人一人の役割がはっきりする。



# 【共通実践事項の具体的な取組イメージ】

## ③ ノーメディアタイム



テレビを消して学習に取り組む子ども様子



学習する子どもを励ましたり教えたりする保護者の様子

ノーメディアタイムとは、子どもたちが生涯にわたって自主的・主体的にメディアを使えるようにするために、親子で家庭内ルールをつくり取り組んでいくこと→**実施状況をアンケートで把握**

# 【共通実践事項の具体的取組イメージ】

## ④ 読書活動(うち読)



音読カードの見届け



家庭でのうち読

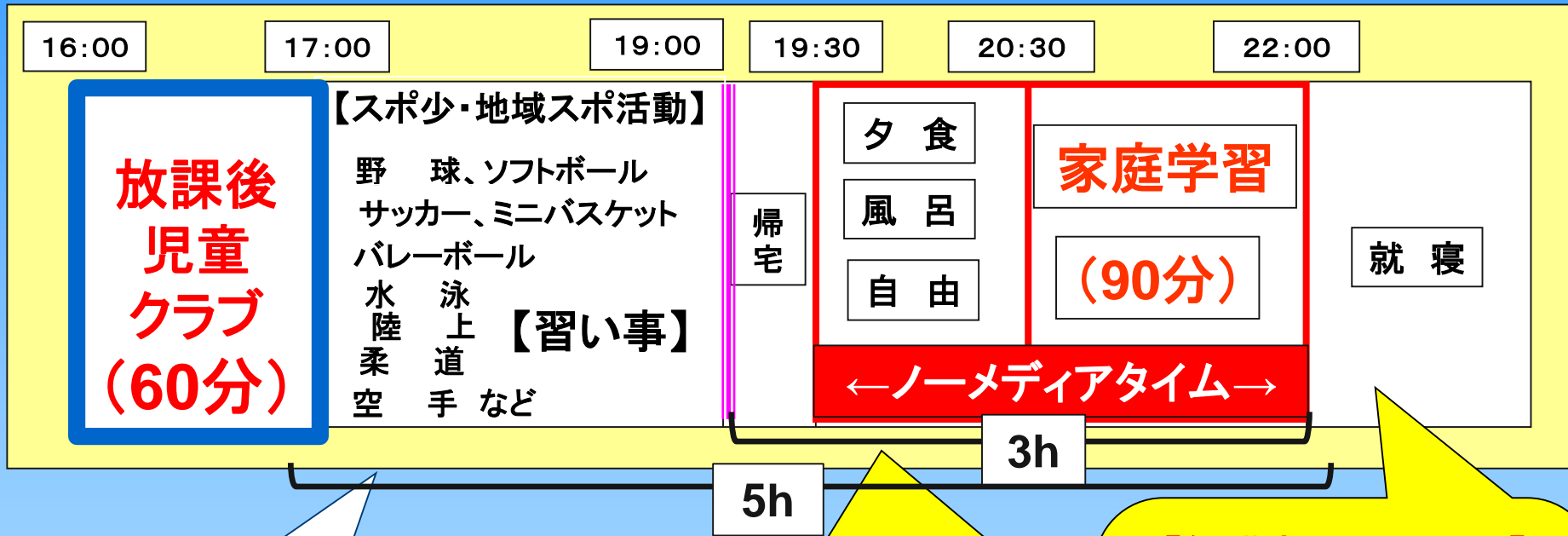


地域ボランティアグループによる読み聞かせの活動

# 【共通実践事項の具体的な取組イメージ】

## ⑤ 早寝早起き朝ごはん

【平日にスポ活動・習い事等をしている児童生徒の場合】



### 【スポ少等指導者】

- ・練習日(休養日2日)、練習時間(2時間程度)の厳守
- ・17時からスタート
- ・19時に終了、帰宅

### 【保護者へのお願い】

- ・夕食、風呂までの時間帯(19:30)
  - ・勉強を始める時刻(20:30)
  - ・就寝時刻(22:00)
- 3カ所で保護者から子どもへの声かけを確実にしてください。
- ※ノーメディアタイム

### 【保護者へのお願い】

- ・就寝(22:00までに)
  - ・翌朝起床(7:00までに)
  - ・朝食を食べさせる
  - ・登校(8:00までに)
- ※早寝早起き朝ご飯

家庭教育力アップ共通実践事項を  
どのように取り組んでいくか？

## 具体的な取組方

- ・5つの共通実践事項
- ・学校組織での役割
- ・PTA組織での役割

# 学校組織とPTA組織が連携した取組方のイメージ

## 「生きる力」(知・徳・体)の育成

実践

### 【学校(校務分掌)組織】

#### ◆学年部等

#### ◆教科領域部等

#### ◆教務部

・教務、研修、教育方法、広報渉外、特別支援教育、人権同和教育

#### ◆生徒指導部

・生徒指導、教育相談、特別活動、読書指導

#### ◆保健部

・保健指導、安全指導、体育指導、給食指導、県境衛生、防火防災

### 【PTA共通実践事項】

- ①あいさつ運動
- ②一家庭一家訓
- ③ノーメディアタイム
- ④読書活動(うち読)
- ⑤早寝早起き朝ご飯

PとTが連携

### 【PTA組織】

#### ◆三役・執行部

#### ◆PTA専門部活動

- 事業部
- 生活広報部
- 保健体育部

#### ◆学年部

- 学年・学級PTA
- ※家庭教育学級
- ※家庭教育充実研修会

#### ◆地域部

- 地域PTA

#### ◆おやじの会

# PTA組織と連携した共通実践事項の取組イメージ

## 「生きる力」(知・徳・体)の育成

### 【PTA共通実践事項】

- ① あいさつ運動
- ② 一家庭一家訓
- ③ ノーメディアタイム
- ④ 読書活動(うち読)
- ⑤ 早寝早起き朝ご飯

実践

P組織を  
活かした  
取組

### 【PTA組織】

- ◆ 三役・執行部
- ◆ PTA専門部活動
  - 事業部
  - 生活広報部
  - 保健体育部
- ◆ 学年部
  - 学年・学級PTA
  - ※ 家庭教育学級
  - ※ 家庭教育充実研修会
- ◆ 地域部
  - 地域PTA
- ◆ おやじの会

5 5つの共通実践事項とPTA組織を関連づけた具体的な取組方

【実践の基本的な考え方】

(1) これまで取り組んできている事業で共通実践事項に関連する活動は基本的に継続していく。

学校組織（校務分掌）	家庭教育力アップ共通実践事項	PTA組織
T：生徒指導部 C：生活委員会（あいさつ運動）	① あいさつ運動	P：三役・執行部が企画→各学年・学級へ依頼し、輪番制で実施。継続
T：生徒指導（不登校等の対応） 情報教育（インターネット調査等） C：	② ノーメディア	P：保体部「チャレンジ・メディア・コントロール」実施。継続
T：生徒指導部 C：6年生朝のボランティア活動	③ 一家庭一家訓	P：各家庭で手伝いやきまりの時間をつくり、実践
T：生徒指導部（読書指導係：朝読） C：図書委員会（音読報道、読書祭り）	④ 読書活動（うち読）	P：各家庭で読書の時間をつくり、実践。 C：地域ボランティアグループが実施。継続
T：保健部（体育指導係、保健指導係、給食指導係） C：体育委員会（体力づくり） 保健委員会（健康観察配り） 給食委員会（給食放送呼びかけ）	⑤ 早寝早起き朝ごはん	P：各家庭で早寝早起き朝ごはんのきまりを親子でつくり、実践。  * 学校保健委員会

- ※ アンケート調査は、学校評価と合わせて Google フォームで一緒にとる。（年2回、前期と後期）
- ※ 調査結果については、学校評価の集約とグラフ化を学校で行い、PTA 会員にフィードバックする。
- ※ PTA 新聞やだよりもにも関連記事を掲載する。

(2) 5つの共通実践事項について新たにに取り組む各部については従来の活動を削減又は縮小する。  
※ scrap & build

家庭教育力アップ共通実践事項を  
どのように取り組んでいくか？  
1年間2サイクル(P→D→C→A)

## 具体的な取組の流れ

P: 第1回学級PTAで目標設定

D: 各家庭で実践

C: 取組状況を学校評価アンケートで  
調査、集約

第2回学級PTAで協議・情報交換

A: 改善策を立てて後期に取り組む



# 学級PTA活動の取組状況の把握・分析とFB

## 第1回学級PTA:各学級・学年ごとにPTA共通実践事項の努力点の設定

学 年	努力点：①ノーメディア②一家庭一家訓③あいさつ運動④読書活動⑤食育
1年生	① テレビを消す時間をつくり，手伝いをしたり家庭で話をしたりする。 ② 基本的な生活習慣に関する約束を決める。 ③ おはようございます，行ってきます，いただきます，ごちそうさまなどのあいさつを元気よく心を込めて言えるようにする。 ④ 子どもの毎日の本読み（音読）を聞く。

前・後期の取組

取組状況の把握:アンケート調査実施

取組状況の集約:アンケート集計

取組状況の分析:アンケート結果分析

〇月の学級PTA:各学級ごとにPTA共通実践事項の話合いによる反省

PTAだより「ひだまり」の発行:PTA共通実践事項のアンケート調査の分析結果,子ども、保護者、教師の声等を掲載して全家庭に配付する  
※ FB:フィードバック

Plan

Do

Check

Action

# 家庭教育力アップ共通実践事項設定の仕方(例)

## 我が家のPTA共通実践事項

年

児童氏名

①進んであいさつ(学校・家庭・地域)をしよう。

②一家庭一家訓(手伝い等)

③ノーマデイアタイム  
(〇時〜〇時・〇時間)

④読書活動(うち読二〇分)

⑤早寝・早起き・朝ご飯

早寝

時・早起き

時



※学年に応じて遅くとも午後10時までには就寝  
※午前6時から7時までの時間帯で起床時間を設定する。

※曜日を限定せず毎日、継続して取り組めるように、時間帯(19:00~20:30)や時間(1時間30分)などで設定するようにする。

※家庭でのお手伝いを中心にルールやきまりなどを設定する。できるだけ肯定的な文で設定する。  
(例)「お風呂そうじを毎日する。」

# 家庭掲示用：PTA共通実践事項設定の仕方（例）

## 家庭の教育力アップ共通実践事項 （低学年用）

（ ）（ねん）（ ）（ ）（くみ）（なまえ）（ ）

① すずんであいさつ（かっこう・かてい・ちいき）


② 一家庭一家訓（お手伝い等）

③ ノーメデイアタイム（〇時〜〇時まで等）

④ 読書活動（うち読書）

⑤ 早寝・早起き・朝ごはん（時・早起き）

（ ）時



鹿児島市立星峯西小学校

## 家庭の教育力アップ共通実践事項

家庭掲示用 中・高学年用

児童氏名  年  組

① 進んであいさつ（学校・家庭・地域）をしよう。


② 一家庭一家訓（手伝い等）

③ ノーメデイアタイム（〇時〜〇時・〇時間）

④ 読書活動（うち読二〇分）

⑤ 早寝・早起き・朝ごはん

早寝  時・早起き  時



実効性があり、継続した取組にするために、

この用紙をテレビの横など、よく見えるところに掲示して、時間になったら保護者が子どもに声かけができる環境をつくる。

# 全学級のPTA活動年間努力点の設定とその取組

学 年	努力点：①ノーメディア②一家庭一家訓③あいさつ運動④読書活動⑤食育
1年生	① テレビを消す時間をつくり，手伝いをしたり家庭で話をしたりする。 ② 基本的な生活習慣に関する約束を決める。 ③ おはようございます，行ってきます，いただきます，ごちそうさまなどのあいさつを元気よく心を込めて言えるようにする。 ④ 子どもの毎日の本読み（音読）を聞く。



## 実践



①全学級のPTA努力点に5つの共通実践事項を位置づけて1年間（2サイクル）取り組む。②授業参観で多くの保護者の参加を促し，**学級PTA**を開き，PTA共通実践事項の取組について**グループでの話し合い活動を設定する**。③各家庭での様子を一人ずつ話すことで情報交換が図れるようにするとともに，保護者の意識を高めるようにする。

# 情報交換を深める少人数の話合い活動

先生、こんな時は  
どうすればよい  
ですか？

なるほど！  
今度うちで  
もやってみ  
よう！

うちではこんな  
ふうに取り組ん  
だらうまくいま  
したよ。

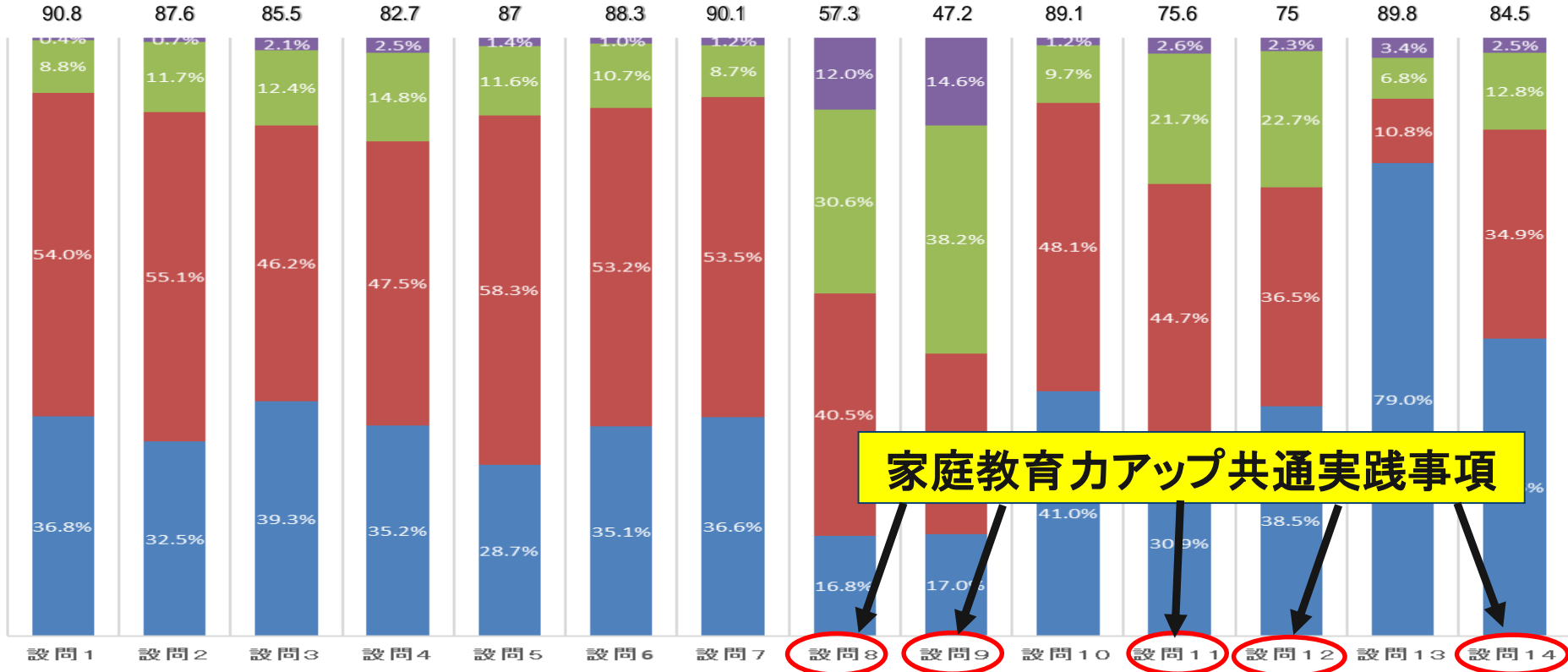


学期中に取り組んだ成果や課題を学級PTAで話し合う。5, 6人の小グループによる話し合い活動を設定することで、保護者が各家庭での様子やノウハウを一人ずつ出し合い、中身のある情報交換をする。**(ワークショップ参加型の協議)**

→保護者も**「主体的・対話的で深い学び」**で課題を共有する。

縦棒グラフ上の数値は、1ととてもよいと2まあまあよいを合わせた数値です。

R3年度学校評価(前期)全体



家庭教育力アップ共通実践事項

- 1 教育方針等をPTAやその他の会合で、保護者に分かりやすく伝えていますか。
- 2 家庭や地域と連携を図り、開かれた学校になっていると思いますか。
- 3 保護者が相談しやすい雰囲気になっていますか。
- 4 学校は子どもや学校の様子をよく伝えていますか。
- 5 基礎学力向上の取組をしていると思いますか。
- 6 安全指導を徹底し、事故防止に努めていると思いますか。

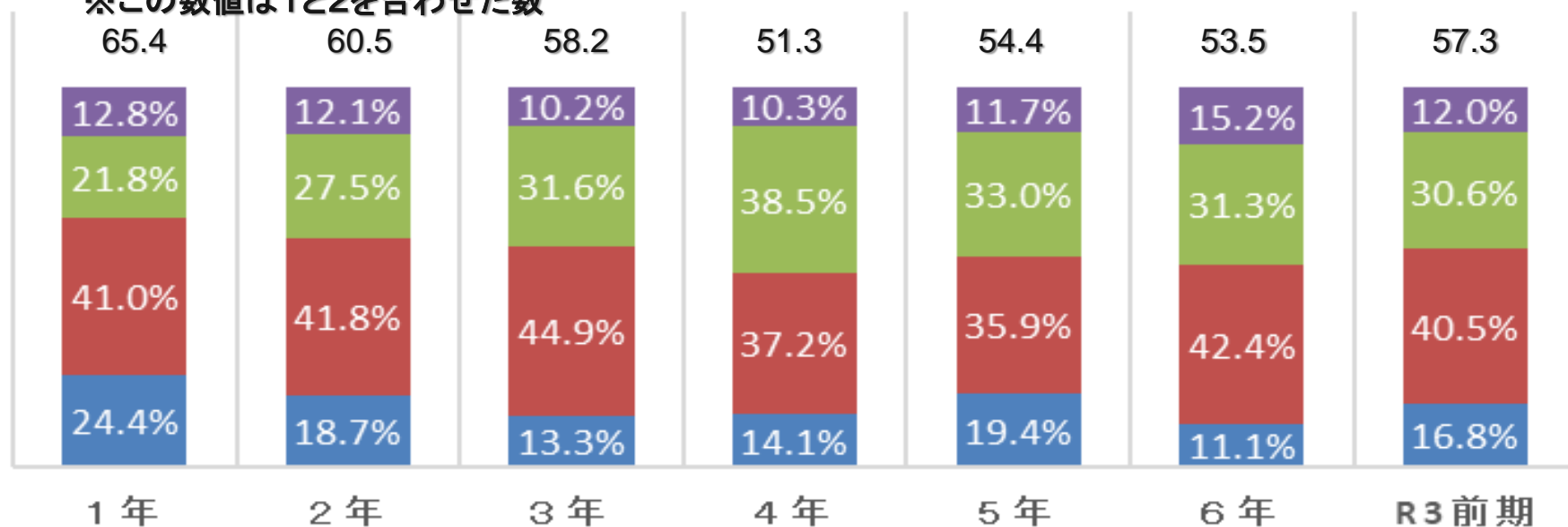
- 7 子どもが学校に来ることを楽しみにするような学校・学級づくりに努めていますか。
- 8 家庭学習の習慣化に努めましたか。
- 9 お子さんは、朝読みまたは夕読みを行いましたか。
- 10 学校生活に満足した様子で帰宅していると思いますか。
- 11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていますか。
- 12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
- 13 お子さんは、歩いて8時まで登校していますか。
- 14 お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。

# 令和3年度前期の学校評価（保護者から）

## 8 家庭学習の習慣化に努めましたか。 →ノーメディアタイム

- 1 着実に定着している。
- 2 どちらかといえば定着している。
- 3 どちらかといえば定着していない。
- 4 ほとんど定着していない。

※この数値は1と2を合わせた数



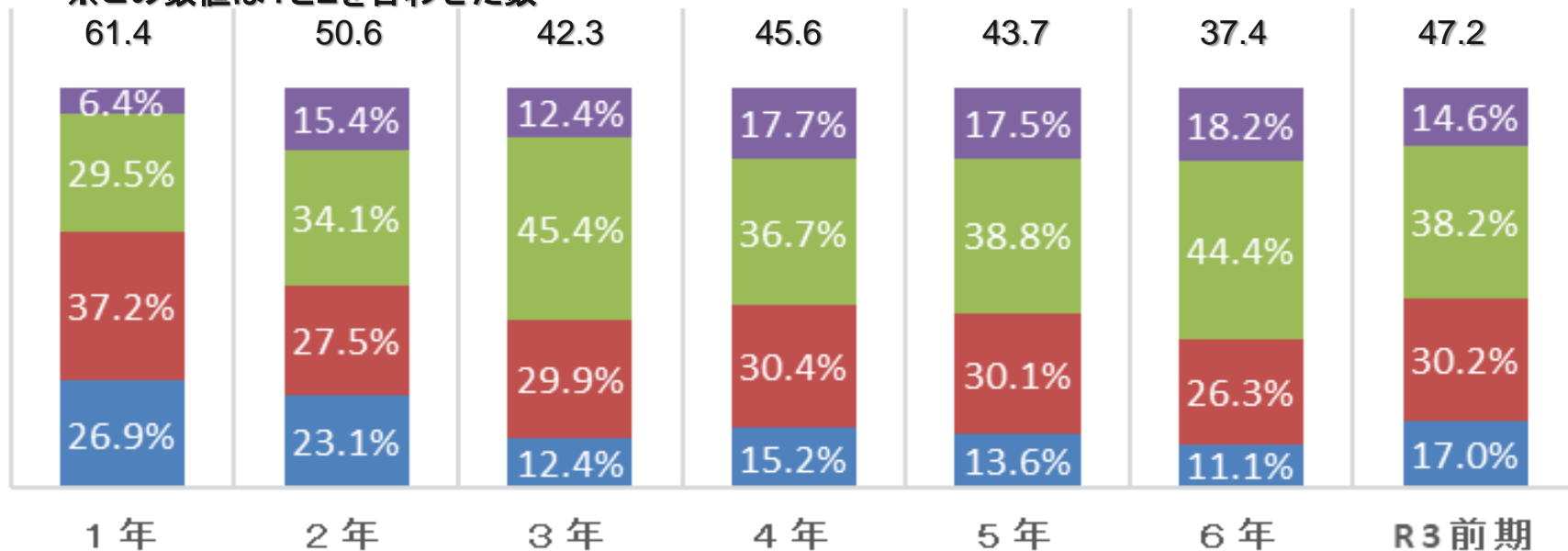
1, 2を合わせると学校全体で57.3%。私たちが情報化社会でよりよく生きていくためにはデジタル機器を自分でコントロールする力を身に付けなくてはなりません。そのためには、学校での情報モラル教育とともに家庭でのルールづくり、マナーなど、学校と家庭が連携して積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

# 令和3年度前期の学校評価（保護者から）

9 お子さんは、朝読み夕読みを行いましたか。  
→ 読書活動（うち読）

- 1 ほとんど毎日している。
- 2 どちらかといえばしている。
- 3 どちらかといえばしていない。
- 4 ほとんどしていない。

※この数値は1と2を合わせた数



1, 2を合わせると学校全体で47.2%。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。コロナ対策の関係で学校図書の貸出ができなかったことも影響していると考えられます。今後は、学校図書の持ち帰りも始まり、校内読書週間の取組を進めますので、家庭でも子どもが読書のできる環境づくりの御協力をお願いします。

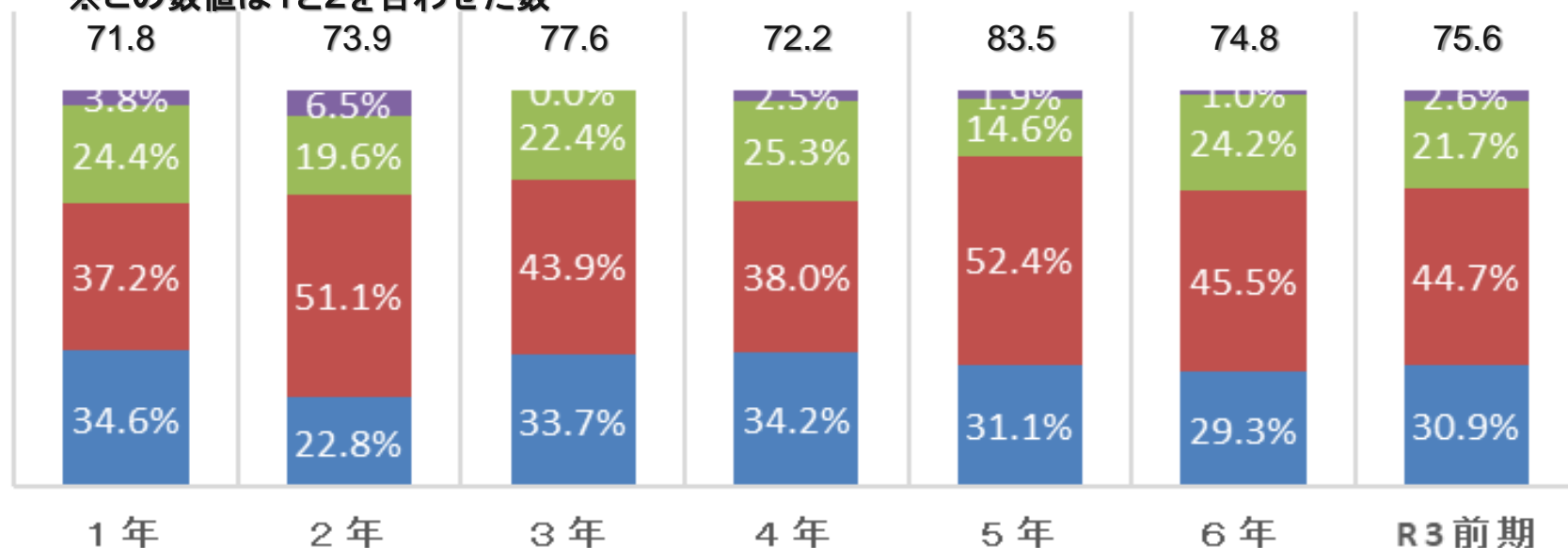


# 令和3年度前期の学校評価（保護者から）

11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていますか。→あいさつ運動

- 1 いつもできている。 ■ 2 どちらかといえばできている。  
■ 3 どちらかといえばできていない。 ■ 4 ほとんどできていない。

※この数値は1と2を合わせた数



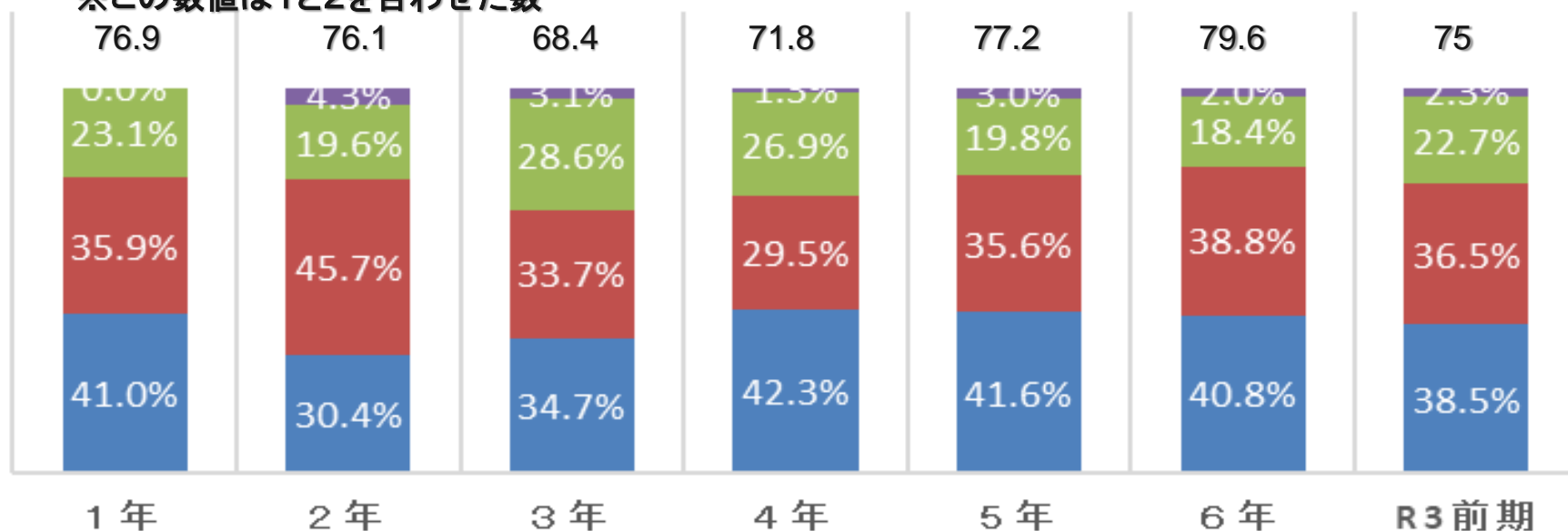
1, 2を合わせると学校全体で75.7%。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。あいさつがいつでも・どこでも・だれとでもできるようにするためには、その姿を大人が示すことが大事です。学校でも重点指導事項に掲げて指導していますが、家庭内でもぜひ実践していただければありがたいです。

# 令和3年度前期の学校評価（保護者から）

12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。  
→ 一家庭一家訓

- 1 大いにしている。
- 2 どちらかといえばしている。
- 3 どちらかといえばしていない。
- 4 ほとんどしていない。

※この数値は1と2を合わせた数



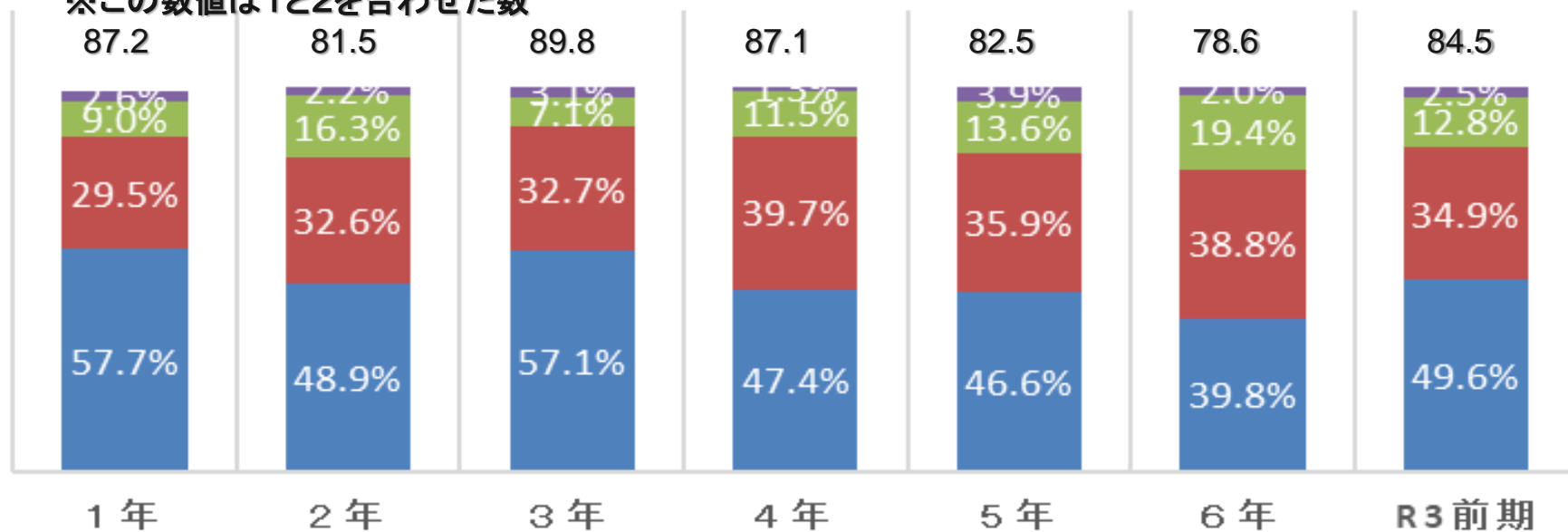
1, 2を合わせると学校全体で75%。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。家庭内で子どもに家族のために役立つお手伝い等の役割を課すことは、子どもにとってとても良い経験になります。まずは家庭内で学年の発達段階に応じて少しずつ家庭内の役割を与えて実践していただければありがたいです。

# 令和3年度前期の学校評価（保護者から）

14 お子さんは、「早寝早起き朝ごはん」ができていますか。→早寝早起き朝ごはん運動

- 1 いつもできている。
- 2 どちらかといえはできている。
- 3 どちらかといえはできていない。
- 4 ほとんどできていない。

※この数値は1と2を合わせた数

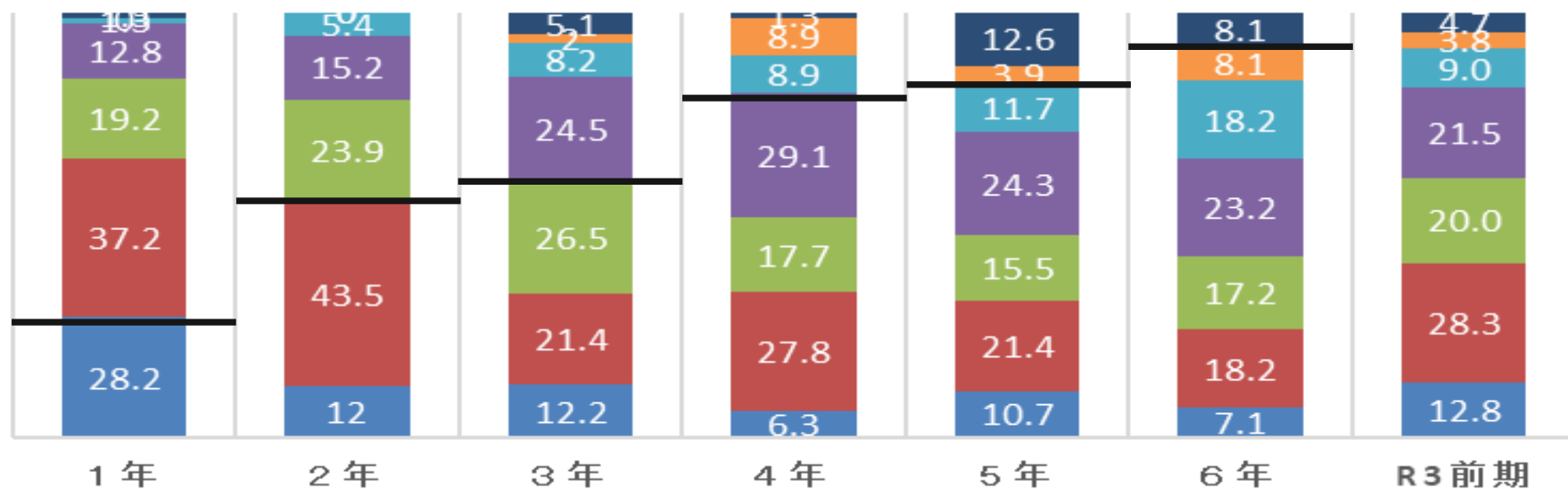


1, 2を合わせると学校全体で84.5%。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。就寝・起床時刻を親子で話し合っ決めて早寝早起き朝ごはんの習慣を身に付けることは、子どもの健康や学習にもよい影響を与えられています。朝型の生活リズムを保護者もぜひ取り組んでいただければありがたいです。

# 令和3年度前期の学校評価（保護者から）

## 15 平日の家庭学習時間

- 1 30分未満
- 2 30分以上～40分未満
- 3 40分以上～50分未満
- 4 50分以上～60分未満
- 5 60分以上～70分未満
- 6 70分以上～80分未満
- 7 80分以上～



【本校の家庭学習の目安時間】 **学年×10+20分(読書時間除く)**となっています。

1年生:30分、2年生:40分、3年生:50分、4年生:60分、5年生:70分、6年生:80分

各学年で横線を引いた部分が家庭学習の目安時間に当たるところです。横線から上の部分が目安時間をクリアしている児童の割合になります。学年が上がるにつれて目安時間を達成している児童の割合が少なくなっていることが分かります。全国学テの結果と同様に本校は、県・全国の家庭学習平均時間と比較して少ないことが裏付けられています。

# PTA役員と担当教員によるPTAだより編集イメージ



PTA役員、同部員保護者、担当教員によるPTA新聞orだより「●●」の編集会議の様子。Googleフォームで集約された学校評価のPTA共通実践事項アンケート結果、学期末の話し合い活動で集約された結果を掲載して、各家庭にフィードバックする。

# PTA新聞・だよりを活用したFB:フィードバック

## PTA 共通実践事項

読書活動

早寝・早起き・朝ごはん

あいさつ運動

一家庭一家訓

ノーマディアタイム

おぼらだれん

天城町立  
岡前小学校PTA  
研修部 H29.12.21

## 各学年の委員長さんの声

「ノーマディアタイム」

一年学級委員長 川田

長女が入学して八箇月。共通実践事項の中で、我々一番実践が難しいのは「ノーマディアタイム」。長女の下には、五歳、二歳、〇歳の子もいて、ずづいて困ったときは、「アンパンマン」つけてあげればの力に助けられている部分が多いからです。しかし、そうした事で、自分の部屋で権利を取り長女の集中力がなくなったり、チャンネル権の争いが始まったりと悪循環の連続でした。たまに思い出しにテレビを消してみても、普段気付けていなかった長を発見できたり、姉弟の会話を聞いていてほっとも穏やかで充実した時間でした。まずは、食事テレビを消してみようと思います。そして、私達も帯よりも家族との会話、コミュニケーションを大事にしたいと思います。

「一家庭一家訓」

二年学級委員長 勇田

我が家の家訓は「何でも頑張る」です。成功するにいかないと、やれるだけやってみてほしいと思います。そして、できたときは、「できたね。すごいね。」と愛情でほめました。努力をした経験が、必ずどこか思うので、これからは頑張るって取り組んでいこうと子どもたちに要求しても、親自身が努力する姿をまないと、子どもには届かないと思うので、私自身もままない親の姿を見せながら、子どもたちと取り組んでいます。

「あいさつ運動」

三年学級委員長 松山 瑞生

「おはようございます。」「〇〇さん、おはようございます。」と、毎朝、正門前であいさつをしながらいちごたちの登校を迎えてくれる校長先生や保護者の声。恥ずかしそうにしながら校舎へ入る子や、びっくりするくらい元気な声であいさつを返しながら校舎へ入る子と、いろいろな子どもたちの姿を見ることがあります。あいさつ運動を毎日継続していくことで、子どもたちのあいさつへの意識も変わってくると思います。我が家でも、朝起きてから気持ちよく「おはよう」という一言から一日が始まります。これからは、あいさつを通して地域とともに成長していけたらいいなと思っています。



「読書活動」

四年学級委員長 牧園 さつき

我が家では、読書をする習慣はありませんが、私のお気に入りの本を読んでもあげる事はありません。自分のお気に入りの本を見つけてくれるように、たくさん本を読んでほしいですが、たくさん借りすぎて、読まずに返却する事が多いので、週に一冊借りて読んで、将来、自分の子どもに読んであげたい。「自分の一冊」を見つけてほしいですね。



「早寝・早起き・朝ごはん」

五年学級委員長 新田 勝枝

我が家は「規則正しい生活習慣」を掲げています。まずは、「時間を守る」こと。遊び時間、勉強時間をちゃんとすることによって、早寝早起きにつながると思っています。

心身ともに大きく成長する時期、この大切な時期に睡眠が少なく成長のみならず、集中力や記憶力まで低下します。我が家では親たいテレビ番組は録画しておき、時間があるときに観るようにして、夜十時までは布団に入るようにし、朝六時四十五分には、家族と一緒に朝食がとれるようにしています。そうすることで生活リズムが安定してくると思います。

親の声かけ、見届けで、早寝・早起きも出てくると思うので、これからは親子で取り組んでいけたらと思います。



「一家庭一家訓」

六年学級委員長

我が家の家訓は「一日一歩をすすめる」です。我が家には六年生がいます。二人で何手伝いをしてくれれば、私なるという思いで家訓に最初は、「あれをして。」と指示を出して行っていました。毎日というわけではなくも毎日ときだけでした。それ声かけを行っていました。今までみたく、「あれして。」と言わなくても何かしてしてくれるようになりまければ何かをしてきています。これからは、子どもたち伝いを行うように、感謝の葉にして伝え、親子一緒にいきたいと思います。



前・後期1回(年2回)発行する。子ども・保護者・教師の声を計画的に掲載することで取組意識の高揚を図る。

# PTA新聞・だよりを活用したフィードバックのイメージ

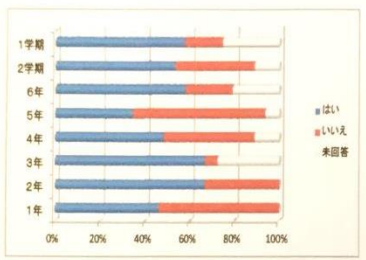
学校PTA 研修部だより (No. 2)

平成 29 年 12 月 21 日 (木)

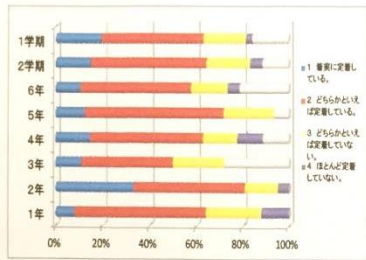
小学校PTA 研修部だより (No. 2)

平成 29 年 12 月 21 日 (木)

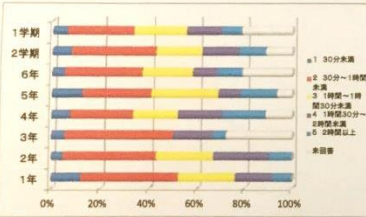
## PTA共通実践事項の用紙の掲示



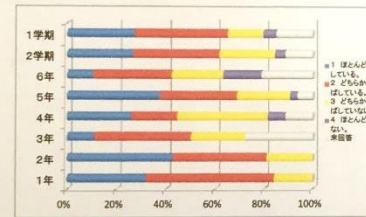
## ノーメディアタイムの取組結果



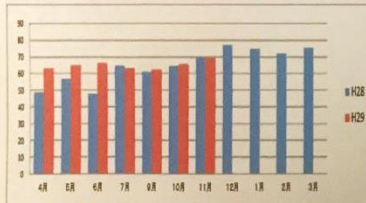
## 家庭でのテレビ視聴時間の状況



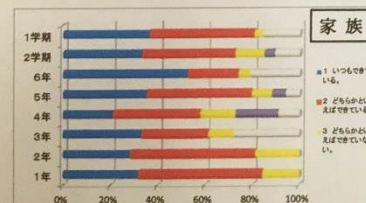
## 家庭での読書活動の取組結果



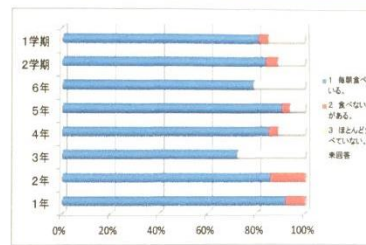
## 家庭での学習時間の状況



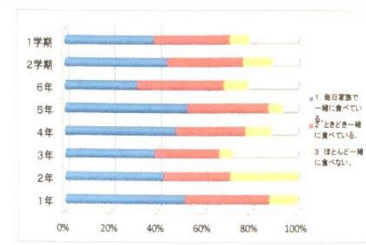
## あいさつ運動の取組結果



## 家庭での朝食摂取状況



## 家族一緒にの食事状況



**【考察】** PTA共通実践事項について家族での確認の話し合い及び掲示は5.0%とやや減少。家族、近所の方へのあいさつは7.0%近くができているが、28年度より減少傾向にある。一家庭一家訓は7.0%弱の家庭で定着しているが、28年度より減少している。ノーメディアタイムの取組が6.5%の家庭で定着しつつある。テレビ等の視聴時間90分未満の家庭も6.5%である。家庭学習時間はこの2年8か月で増減しながら向上している。家庭での読書が定着している家庭が6.0%である。毎日欠かさず朝食を食べるが8.5%でこの3年間で5%減少。毎日家族一緒に食事をとるが今年度になって3.40%台になっており、家族だんらん、親子の語り合いが減少傾向にある。

《各学級2学期の反省結果》 H29.12.6実施 (4段階評価)

評価項目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
① あいさつ運動	3	3	3	4	3	4	3.3
② 一家庭一家訓	3	3	3	3	4	3	3.2
③ ノーメディアタイム	4	4	4	3	4	3	3.7
④ 読書活動	4	4	3	2	4	4	3.5
⑤ 早寝・早起き・朝ごはん	4	4	4	4	4	4	4.0
学級ふれあい活動	—	4	4	—	4	—	4.0
各学級の平均値	3.6	3.7	3.5	3.2	3.8	3.6	3.6

**【考察】**  
 主な意見としては下記のとおりである。  
 ① あいさつは、少しずつよくなってきている。引き続き親が声かけをしていく。  
 ② 一家庭一家訓は、わりとよくなってきている。話し合いをもって改善していく。  
 ③ ノーメディアタイムは、まあまあできている。休日も声かけをしていく。  
 ④ 読書活動は、本を借りる数が増えた。借りて満足している子もいる。  
 ⑤ 早寝・早起き・朝ごはんは、よくできている。  
 全体として、家庭で親子で取り組んでいることで、少しずつよくなってきているという評価である。しかし、個人差も大きく、今後も共通実践事項の継続により、子どもたちに基本的な生活リズムの確立や生活習慣をしっかりと身に付けさせていきたい。

**学校評価と一緒に共通実践事項もGoogleフォームで調査し、集約したデータ及び学級PTAで話し合った結果を前・後期各1回発行のPTA新聞・だよりに掲載する。**

終